

## 「五重塔」

五重塔に関してはいくつかの思いがあります。一つは、谷中の五重塔です。学生時代に幸田露伴の五重塔を文庫で読んだことがありました。モデルは谷中にあった五重塔で起きた事件で※1957年（昭和32年）7月6日早朝に東京都台東区の谷中霊園内の五重塔が、心中による放火で焼失した事件でした。



谷中の五重塔燃える※1

一度その場所を見たいと思っていました。その後谷中に事務所を置いていた時期があり散策で谷中の五重塔のあった場所を訪れました。そこには五重塔が再建されているのかと思っていたのですが、残念ながら礎石があるだけの殺風景そのものでした。聞くところによると再建にあたり寄付を募っているとのことでした

②中学3年の時、学校にあった図鑑を見ていたら室生寺の五重塔の図面があったのでこれを基に模型を作りました。図面といっても断面図一枚だけでしたが、模型用に必要なおおよその図面を起こしました。材料は、屋根にはひげ板（折詰用）を使いました。これは厚みが薄くて屋根のカーブが作りやすかったからです。接着剤はセメダインとコメお練った。。。を使い、柱は、丸軸の鉛筆、

垂木はマッチ棒、九輪には、細い竹を輪切りにし、そして台は、朴木の板。これらの材料は、家で調達できるものを利用しました。当時田舎に住んでいましたから模型店なんかありませんでした。

その模型は、今私の手元に置いてあります。およそ60年以上も経ちましたが、父がガラスのケースに入れて飾ってくれたことにより保存されてきました。一部部品をつけていない部分があるので未完成なのですが、いずれと思いながら時間が経ってゆきます。



自作の五重塔

③台風で木々の倒壊で室生寺の五重塔に倒れこみ一部屋根や九輪などが破壊されたことがありましたが、その後の修復で再生されました。この塔は山の中腹にありこじんまりとし均整の取れた五重塔ですが、室生寺は女性の参詣が許されていたことから「女人高野」の別名があります。



再録「室生寺」1-あかい奈良のサイトより

この塔は、法隆寺塔に次ぎわが国で2番目に古く、国宝・重要文化財指定の木造五重塔で屋外にあるものとしては日本最小とのこと。高さは16メートル強とのこと。この塔は屋根の通減率が低く、1重目と5重目の屋根の大きさがあまり変わらないので、ゆったりとしたイメージがありますが、実際に見ると小ぶりの塔でかわいい感じの女性的な建物です。

☆五重塔ではありませんが木造で塔状である会津若松のサザエ堂です。  
次回に。

※文面はWikipediaより※1 東京新聞より